

GE通信 (明法グローバル エンデバーズ)

明法中学・高等学校

2017年4月

新学年がスタートいたしました。この季節はいくつになっても桜とともに気持ちが新しくアップデートされる感じがします。

明法GEも新しい中学1年生を迎えるとともに、1期生が高校1年になりました。彼らには中学生の時に蓄えた、他では決して受けられない講座の数々から得られた力を存分に発揮し、まずは3年後の大学受験という大きな目標に向かって前進してもらいたいと思います。

GE講座の高校のカリキュラムは、かなりリアリティのある本格的なものとなっています。SSH (Super Science High-school) で採用された講座だけでなく、京都大学などの教養課程で行われる実験課題や分析スキルをどんどん投入していきます。これは私が長年大学生や大学院生を指導してきて、大学入試のみを目標に高校生時代の学習が行われてきた難関大学生が多いという残念な思いに起因しています。単に大学に入るためだけに苦しい受験勉強をするのではなく、学んでいる知識や手法の一つ一つが大学入学後の最先端へのチャレンジにどのくらい必要なものなのかを知ってもらえれば、大学に入った瞬間に燃えつき、目標を見失うなどということはなくはなりません。

高校で学ぶ内容は、実際にはその後のキャリアや社会人になってから必要な知識やスキルがたくさんあります。例えば統計を理解しないと、理系に限らず、経済、経営、法律など文系の分野でも現代社会では仕事になりません。そして数値分析を行うにはコンピュータースキルなくして効率的な仕事はできません。

今の中学生が社会で活躍する10年後の世界では、人口が多い国として、これまで日本の教育の中では重視されていなかったイスラムの国々が並びます。GE講座ではそこまで考えて「価値観が異なる人と協働でき、相手に理解してもらうための論理的な科学力とそれを正確に情報として相手に伝えるコミュニケーション力」を持った人材育成に努めてまいります。

さて、中学1年生はオリエンテーション合宿で早速コンピュータースキルを学びました。そして論理思考力育成の一環として、スペースロボットのためのプログラミング講座で初期段階からしっかりとロボットの基礎を学び、最初の対外チャレンジであるスペースロボットコンテストに備えます。

2020年から小学校でもプログラミング教育が始まりますが、GE講座ではすでに高度なコードプログラミングを使った分析ソフトやアプリの作成にも取り組んでいます。大学生や社会人にも通用する本物の課題に挑戦することで、本当の実力を養成していくことが、GE講座のコンセプトの一つなのです。

北原 達正

2014年にスタートした新しい科学
による人間教育「明法GE」の魅力
ある教育内容をお伝えします。

毎月20日 発刊予定

バックナンバーは本校HPでご覧になれます。



CED (Chief Educational Director)

北原 達正

特集

- CEDより
- 新任の紹介
- オリエンテーション合宿 (中1)

新任の紹介

今年度より明法GEの教員として勤務することになりました。これまで高校の化学・生物の教員として勤務する中で「本物に触れる」ことを意識してきたところです。

一方で、カリキュラムや教科の制約から、よりよい授業を提供したいという思いがなかなか実現できない現実にもどかしさを感じてきたことも事実です。

「21世紀は〇〇の世紀」。この〇〇に何が入るでしょうか。人工知能、再生エネルギー、環境、水、民族紛争、格差、少子高齢化、こころ…と様々な語句が思い浮かびます。翻って日本の教育は、これらに対応できるものになっているのでしょうか？全体としては、日本の現状に対して余りにも力不足で不十分であるように感じるのが正直なところです。

東日本大震災、F1原発事故後の灰色の日本社会にあって、本学の「思考力を培う」「本物に触れる」教育を通じ、小さくとも輝きを放ち、世界に通用する人間形成に、微力でも貢献できればと考えています。



宗藤 慎一

島根大学生物資源科学研究科にて植物生理学の専攻。卒業後、民間企業にて超臨界流体や超高压反応の研究に従事後、公立、私立高校に勤務。

中1オリエンテーション合宿 4月15日～17日

オリエンテーション合宿（長野県車山高原）で、初めてのGE講座を行いました。

毎週火曜日のGE講座で使用する、自分専用の新品のPCを箱から出すことから始まり、まずは初めてのWi-Fiの接続に挑戦。そして、学校のHPを閲覧しました。

また、タッチタイピングの上達のために、ホームポジションや姿勢（腕や肘の位置）などに気を付けながら練習をしました。

自由自在に使えるようになるまでの道のりはまだまだ長いですが、今回の講座を通して、PCの基本を学びました。

GE生は家庭でもインターネットを利用するため、学校に戻ってからは、しっかりと情報リテラシーについて学びます。またPCでの「読み」「書き」「計算」の技能を駆使するロボットを用いたプログラミングの講座が始まります。



中学1年生担当 坂本 陽一郎



明法中学・高等学校
明法GE

〒189-0024

東京都東村山市富士見町

2-4-12

電話 042-393-5611

FAX 042-391-7129

<http://www.meiho-ge.ed.jp>